

QND Premium / Advance / Standard 動作環境

OS		エディション	サービスパック/ バージョン	QNDサーバー/ Viper管理 サーバー/ SPMサーバー	Viper ノード サーバー	QND/QIV/ RC /Viper コンソール ※13	QND クライアント ※16	SPM クライアント/ コンソール ※13	License Guard ※5	URL Filtering ※9
Windows (x86) ※20	98	-	-				●			
	98 SE	-	-				●			
	Me	-	-				●			
	NT4.0	Server WorkStation	SP6a							
	2000	Server	SP4		●		●	●		
		Professional	SP4		●		●	●		
	XP ※2	Professional	SP2 SP3		●	●	●	●		
		Business	未適用							
	Vista ※2	Enterprise	SP1 SP2		●	●	●	●		
		Ultimate	未適用							
		Professional	未適用		●	●	●	●		
	7 ※2 ※18	Enterprise Ultimate	SP1		●	●	●	●		
	8 ※2	Pro Enterprise	未適用		●	●	●	●		
	8.1 ※2 ※18	Pro Enterprise	未適用		●	●	●	●		
10 ※2 ※6 ※17 ※18 ※19	Pro Enterprise	1507~22H2		●	●	●	●※12		●	
Server 2003 ※2	Standard	SP1 SP2		●	●	●※11	●			
	Enterprise	未適用								
Server 2003 R2 ※2	Standard	SP1 SP2		●	●	●※11	●			
	Enterprise	未適用								
Server 2008 ※2 ※4	Standard Enterprise	SP1 SP2	●	●	●	●※11	●	●※8		
Windows (x64) ※3. ※20	XP ※2	Professional	SP2		●	●	●	●		
	Vista ※2	Business	未適用							
		Enterprise	SP1 SP2		●	●	●	●		
		Ultimate	未適用							
	7 ※2	Professional Enterprise Ultimate	SP1		●	●	●	●		
	8 ※2	Pro Enterprise	未適用		●	●	●	●		
	8.1 ※2	Pro Enterprise	未適用		●	●	●	●		
	10 ※2 ※6 ※17 ※18 ※19	Pro Enterprise	1507~22H2		●	●	●	●※12		●
	11 ※2 ※6 ※17 ※18 ※19	Pro Enterprise	21H2~24H2		●	●	●	●※12		●※21
	Server 2003 ※2	Standard	SP1 SP2		●	●	●※11	●		
		Enterprise	未適用							
	Server 2003 R2 ※2	Standard	SP1 SP2		●	●	●※11	●		
		Enterprise	未適用							
	Server 2008 ※2 ※4	Standard Enterprise	SP1 SP2	●	●	●	●※11	●	●※8	
	Server 2008 R2 ※2 ※4 ※18	Standard Enterprise	SP1	●	●	●	●※11	●	●	
	Server 2012 ※2 ※4 ※18	Standard Essentials	未適用	●※7	●	●	●※11	●	●	
	Server 2012R2 ※2 ※4 ※18	Standard Essentials	未適用	●※7	●	●	●※11	●	●	
	Server 2016 ※2 ※4 ※18	Standard Essentials Datacenter	未適用	●※7	●	●	●※11	●	●	
	Server 2019 ※2 ※4 ※18	Standard Essentials Datacenter	未適用	●※7	●	●	●※11	●		
Server 2022 ※2 ※4 ※18	Standard Essentials Datacenter	未適用	●※7	●	●	●※11	●			
Mac OS ※1	8.6~9.2.2	-	-				●			
Mac OS X (PowerPC) ※1	10.0~10.5	-	-				●			
Mac OS X (IntelCPU) ※1 (macOS)	10.4~14 ※10 ※14	-	-				●			
macOS (ARMCPU) ※1	11~14 ※10 ※14	-	-				●			
UNIX/Linux (x86) ※1	FreeBSD	-	-				●			
	4.4/4.6/4.11/5.5/6.1	-	-				●			
	Red Hat Linux 7.2/7.3	-	-				●			
	Red Hat Enterprise Linux 3.x/4.x/5.x/6.x	-	-				●			
	TurboLinux 7.0/10.0F	-	-				●			
UNIX/Linux (x64) ※1	Red Hat Enterprise Linux 6.x	-	-				●			
UNIX/Linux (SPARC) ※1	Solaris 2.6/7/8/9/10	-	-				●			
備考	<p>「●」：対応 「空欄」：非対応</p> <p>※1 利用できる機能が限定されます。</p> <p>※2 Viper ノードサーバーやSPMクライアントの利用時は、Windows ファイアウォールが有効な場合「ファイアウォール設定変更ツール」を用いた設定変更が必要です。</p> <p>※3 QNDクライアントの64bitOS対応を行っておりますが、一部機能制限があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■QNDコンソールの「タスクのプロパティ」画面の実行制限タブで、[実行制限を設定する]にチェックしても[特定のファイル名の実行禁止]チェック以外は機能しません。</li> <li>■RCコンソールの[ホスト]-[メッセージ送信]メニューからのメッセージ送信画面で[着信音を鳴らす]にチェックが付いていても着信音が鳴りません。</li> </ul> <p>※4 Server Coreインストールで利用している場合は、動作保証対象外です。</p> <p>※5 License Guardは、QND Advanceの機能です。</p> <p>※6 以下の制限があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Bluetoothデバイスの使用を制限する設定の場合、Windows 10/11の機能更新プログラムを適用すると、対象PCの再起動後にBluetoothデバイスの使用が制限されない状態になります。対象PCにハードウェアイベント等の任意のタスクを実行してPC再起動すると、Bluetoothデバイスの使用が制限されます。</li> <li>・NPUに関する情報は収集しません。(QT898)</li> <li>・ディスプレイの拡大率が100%以外に設定していた場合、解像度のインベントリが実際の値で取得されません。(QT899)</li> </ul> <p>例:解像度「2880x1800」のディスプレイで「拡大/縮小」が「200%」に設定した場合、QNDで取得されるスクリーン解像度が「1440x900」になります。</p> <p>※7 iAMT機器の検索機能に非対応です。</p> <p>※8 License Guard Ver.5.1以降ではサポートしていません。</p> <p>※9 URL Filtering は、QND Advance/Premium の年間バージョンアップサービス加入者様のみ利用可能です。また日本語版OSのみ対応です。</p> <p>※10 配布機能とリモートコントロール機能は Ver.10.7以降で利用可能です。</p> <p>Ver.10.7/10.8では、対象PCにログイン状態の時のみリモートコントロール機能が利用可能です。</p>									

- ※11 サーバーOSでは外部メディア制御機能はご利用いただけません。
- ※12 SPM3.9.2以降で対応。(Windows10(21H1)以前は、SPM3.9でも対応可)  
SPM3.8.3:Windows10(1709)まで対応。前アップデートからシームレスアップデートを行った場合、SPMクライアントとSPMツールの再インストールが必要となります。  
(例: Windows10(1703)からWindows10(1709))
- ※13 高解像度のディスプレイで画面のテキスト等のサイズを変更している場合、文字が一部しか表示されない等、正しく表示されないことがあります。  
Windows10:“設定”-“システム”-“ディスプレイ”-“拡大縮小とレイアウト”の“テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する”にて100%以外に設定した場合  
Windows7:“コントロールパネル”-“画面の解像度の調整”-“テキストやその他の項目の大きさの変更”にて100%以外に設定した場合  
その場合、設定を100%で利用するか、100%で利用できる拡張ディスプレイ(増設ディスプレイ)をご使用ください。
- ※14 macOS10.13以降では下記の制限があります。
- TCP間欠接続機能が利用できません。
  - Adobe製品情報収集プラグイン(AdobeInfo)、フォント情報収集プラグイン(BizPackFont)のインベントリを実行した際にクライアントにて各々一度だけ警告ダイアログ(<https://support.apple.com/ja-jp/ht208436>)が表示されます。
  - フォント情報収集プラグイン(BizPackFont)を取得する設定のタスクを実行した際にエージェントが終了しない場合があります。
  - macOS10.14、10.15、11では、以下のインベントリプラグインを利用できません。
    - ・フォントインベントリ(BizPackFont)
  - macOS10.14、10.15、11のコンソール(Console.app)は、UTF-16LEに対応していません。テキストエディタ(TextEdit.app)を利用してsystempreferenceでText encodingを(UTF-16LE)に設定してQND.logを参照してください。
  - sandboxタイプのアプリケーションは、SUを利用して起動できません。sandboxタイプのアプリケーションの識別方法は、ActivityMonitor.appのメニューから「View」→「Columns」→「Sandbox」をOnにします。ActivityMonitor.appの画面の[Sandbox]の列に、sandboxタイプのアプリケーションは「Yes」、非sandboxタイプのアプリは「No」が表示されます。
  - ソフトウェア配布の設定として「タスク」-「配布」-「ファイル転送」で指定する「配布するソフトウェアのプロパティ」で【指定ファイルが転送先フォルダにある場合転送、なければ転送しない】を指定時、比較先ディレクトリ名を設定しても参照せず、転送先ディレクトリ名を参照して動作します。
  - macOS10.15、11でソフトウェア配布の設定として「タスク」-「配布」-「ファイル転送」で指定する「配布するソフトウェアのプロパティ」で比較先ディレクトリ名を設定して「コピー元がないファイルを削除」をオンで利用する場合、事前にmacOSの設定で、「システム環境設定」-「セキュリティとプライバシー」-「プライバシー」で「QNDS」に対するフルディスクアクセス権限のチェックを有効にする必要があります。
  - Apple M1 CPU では、インベントリのCPU スピード、CPU 外部クロックは、正確な値を収集できません。
  - 任意インベントリを入力した場合、設定時間に達したら入力動作中でもダイアログが閉じられます。
  - 任意インベントリを入力した内容をmacOS12の翻訳機能で翻訳すると翻訳結果を表示する吹き出しに何も表示されません。
  - Mac版Adobe社製品情報収集プラグイン(AdobeInfo)実行時、クライアントでmacOS10.14以降は、本プラグインの初回とAdobe製品ライセンスの追加・変更後のインベントリ実施時にクライアントで「AdobeInfoは、キーチェーンに含まれるキー“Adobe Licensing Informationダイアログヘアクセスしようとしています」のダイアログが表示されます。本メッセージが表示された場合、パスワードにログインユーザーのPCログインパスワードを入力して、「常に許可」ボタンをクリックしてください。なお、本メッセージは、ログインユーザー毎に表示されます。また、本メッセージは、PC再起動毎に表示される場合があります。本メッセージに応答しない場合、タスクが終了しない状態となります。
  - スレーブサーバー配下のホストでは、指定したスケジュール後に実行機能は利用できません。
  - macOS13を利用するためには、QND11.0.7i更新プログラム(202302)の適用が必要です。
  - macOS13以降では以下の制限があります。
    - ・クライアントの「セキュリティとプライバシー」の「フルディスクアクセス」に「QNDS」を手動登録し権限をonに設定する必要があります。(QT0836)
    - ・Adobeプラグイン(AdobeInfo)は、クライアントで初回実行時に「...フォルダ内のファイルにアクセスしようとしています」と画面が表示され「OK」/「許可しない」が求められます。この画面で「OK」とする必要があります。「許可しない」とした場合は、手動で「フルディスクアクセス」内のAdobeプラグイン (AdobeInfo) をOnにする必要があります。(QT0839)
    - ・「QualitySoft Corporation」をバックグラウンドでの実行を許可する必要があります。(QT0841)
    - ・スタンドアロンインベントリ収集タスクは利用できません。(QT0838)
    - ・スレーブ配下のホストは「指定したスケジュール後に実行」機能は利用できません。(QT0840)
    - ・任意インベントリにて「ホストグループ選択」の項目がある場合、任意インベントリ全体が更新されません。(QT0854)
  - macOS14では以下の制限があります。
    - ・新規ユーザーで初回ログインした場合、QPオプションの応答が出来なくなります。再ログインや再起動後は、本現象は発生しません。(QT0852)
    - ・ロックダウンモードでPush実行はできません。なお、Pull実行は可能です。(QT0853)
    - ・QNDクライアントをapple silicon端末にインストールする場合はRosattaのインストールが必要です。(QT0849)
- ※16 インテル vProテクノロジー対応機能について  
クライアントの情報収集やリモート管理 (電源管理/通信遮断/BIOS設定など) については、インテルAMT バージョン 9までとなります。
- ※17 脆弱性の解決機能は、Windows10/11のみ対応です。
- ※18 脆弱性診断機能は、Windows7/8.1/10/11,Windows Server 2008R2/2012/2012R2/2016/2019/2022のみ対応です。
- ※19 Ver.1903以降では、以下の制限事項・注意事項があります。
- [制限事項]
- ・外部メディア制御機能が有効の場合、Windows Sandboxは起動しません
  - ・アプリケーションDBで、Windows Sandboxの起動を禁止できません
  - ・ISM連携により収集したAndroidクライアントのホスト名が表示されません
  - ・Windows 10(2004以降)およびWindows 11では、グループポリシーが設定されていない場合、「Windows 10/11 の更新制御」による設定の変更ができません
  - ・Windows 10(21H2以降)では、Windows 10更新モデル「General Availability Channel」が「SAC」と取得されます
  - ・Windows 11では、カスタムインベントリ「HDD 健全性チェック」が取得されません
  - ・Windows 11(22H2以降)では、「Windowsセキュリティ」で「スマート アプリコントロール」をオフにする必要があります
  - ・Windows 11(23H2以降)では、以下の制限があります
    - ・DevDriveが追加された場合、ファイルアクセス制御及びファイルアクセスログの取得対象外となります
      - ※DevDriveのデフォルト動作はサードパーティ製のフィルタを無効化します。グループポリシーを変更する事で制御は可能です。
    - ・ReFSについては、サーバー用途など、ReFS固有のコマンドについてはサポート対象外となります。
      - ※ExplorerやNotepad等の一般的な操作については制御およびログ取得可能です。
  - ・Windows 11(24H2以降)では、以下の制限があります。
    - ・Bitlockerが「アクティブ化を待機中」の状態でも、QNDでは「FullyEncrypted」と取得されます。(QT897)
    - ・Windows 11の設定[プライバシーとセキュリティ]-[位置情報]にて、[位置情報サービス]が無効になっている場合、通信デバイス制御機能のSSIDによるWi-Fiの接続許可が行えません。(DW219)
- [注意事項]
- ・Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です
  - ・Windows Subsystem for Linuxのファイルシステムに対する配布はできません
  - ・Windows 10(1903)でSemi-Annual Channel (Targeted) の設定が廃止されたため、ソリューション利用時に次の注意事項があります
    - 「プラン準備レベル: SACT」を設定したタスクを実行しても、OSの動作に反映されません。インベントリ収集すると「SACT」として情報が取得されます
  - ・SPMでコンバート実行中にリアルタイムPCを利用したポリシー条件の更新スケジュールを実行するとSPMコンソールがフリーズすることがあります
    - 現象発生時はタスクマネージャーからSPMコンソールを終了し再度コンソールを起動するようお願いします
  - ・URLFilteringでは、Windows Sandbox内のブラウザおよびアプリの通信は制御されません
  - ・「ハイコントラスト」を設定すると、SPMコンソールでグレーアウトとなっている表記が見えなくなる場合があります
- ※20 ARMプロセッサ搭載の端末は動作保証外です。
- ※21 Windows11(24H2)は未サポートです。
- ・QND Premium/Advancedは、QND ClientLogを含みます。QND ClientLogの動作環境は、別表のQND ClientLog動作環境表をご確認ください。
- ・各サーバー、各コンソール、QNDクライアントは、日本語・簡体中国語・英語OSに対応しています。License Guard、URL Filtering は、日本語OSのみ対応です。
- ・各OSについては、最新のサービスパックを適用することを推奨します。万が一、旧サービスパックにて動作上の問題が発生した場合は、最新サービスパックの適用をお願いします。
- ・ノートPCのカバーを閉じた端末へのリモートコントロールには対応していません。

## 『脆弱性の診断と解決』機能について

セキュリティパッチ適用状況の把握と最新のセキュリティパッチの配布ができます。  
Windows クライアントに最新のセキュリティパッチが適用されているかどうかを診断し、適用されていないセキュリティパッチがあるWindows クライアントを抽出するフィルターを自動的に生成します。

### □脆弱性診断機能

最新のセキュリティパッチが適用されているかどうかを診断し、最新のセキュリティパッチが適用されていないクライアントを抽出するフィルターを自動で生成する機能です。診断は、クオリティソフト社が提供する辞書を基に行われます。

※Windows 7 以降が対象

### □脆弱性の解決機能

Windows Update からダウンロードしたセキュリティパッチを配布するためのタスクを自動で生成する機能です。管理者の任意のタイミングでタスクを実行することで、クライアントにセキュリティパッチを適用できます。

※Windows 10/11 のみが対象

### <診断対象となるHotFix の条件>

診断対象となるHotFix について以下のサイトの情報を基にしています。

<https://portal.msrc.microsoft.com/ja-jp/security-guidance>

<https://www.catalog.update.microsoft.com/Home.aspx>

### [補足]

下記のサイトに記載されているパッチのうち、ダウンロード列が“Security Only”以外のパッチを辞書の診断対象としています。

<https://portal.msrc.microsoft.com/ja-jp/security-guidance>

## QND Premium / Advance / Standard

### 節電対策プラグイン (QPM)

内訳	サポートOS	対応サービスパック	
QPMサーバー ※1	Windows Server 2008 Standard, Enterprise (32ビット / 64ビット) ※3	未適用 / SP1 / SP2	
	Windows Server 2008 R2 Standard, Enterprise ※3	未適用 / SP1	
	Windows Server 2012 Standard, Essentials ※3	未適用	
	Windows Server 2012R2 Standard, Essentials ※3	未適用	
	Windows Server 2016 Standard, Essentials ※3	未適用	
	Windows Server 2019 Standard, Essentials ※3	未適用	
	Windows Server 2022 Standard, Essentials ※3	未適用	
	Windows Server 2008 Standard, Enterprise (32ビット / 64ビット) ※3	未適用 / SP1 / SP2	
	Windows Server 2008 R2 Standard, Enterprise ※3	未適用 / SP1	
	Windows Server 2012 Standard, Essentials ※3	未適用	
QPMコンソール ※2	Windows 2000 Professional, Server	SP4	
	Windows Server 2003 Standard, Enterprise (32ビット)	SP1 / SP2	
	Windows Server 2003 R2 Standard, Enterprise (32ビット)	SP1 / SP2	
	Windows XP Professional (32ビット)	SP2 / SP3	
	Windows Vista Ultimate, Enterprise, Business (32ビット)	未適用 / SP1 / SP2	
	Windows 7 Professional, Enterprise, Ultimate (32ビット/64ビット)	未適用 / SP1	
	Windows 8 Pro, Enterprise (32ビット/64ビット)	未適用	
	Windows 8.1 Pro, Enterprise (32ビット/64ビット)	未適用	
	Windows 10 Pro, Enterprise (32ビット/64ビット)	1507~22H2 ※4	
	Windows 11 Pro, Enterprise (64ビット)	21H2~24H2 ※4	
	Windows Server 2008 Standard, Enterprise (32ビット / 64ビット) ※3	未適用 / SP1 / SP2	
	Windows Server 2008 R2 Standard, Enterprise ※3	未適用 / SP1	
	Windows Server 2012 Standard, Essentials ※3	未適用	
	Windows Server 2012R2 Standard, Essentials ※3	未適用	
	Windows Server 2016 Standard, Essentials ※3	未適用	
	Windows Server 2019 Standard, Essentials ※3	未適用	
	Windows Server 2022 Standard, Essentials ※3	未適用	
	QPMホスト	Windows 2000 Professional, Server	SP4
		Windows XP Professional (32ビット)	SP2 / SP3
		Windows XP Professional (64ビット)	SP2
Windows Server 2003 Standard, Enterprise (32ビット / 64ビット)		SP1 / SP2	
Windows Server 2003 R2 Standard, Enterprise (32ビット / 64ビット)		SP1 / SP2	
Windows Vista Ultimate, Enterprise, Business (32ビット/64ビット)		未適用 / SP1 / SP2	
Windows 7 Professional, Enterprise, Ultimate (32ビット/64ビット)		未適用 / SP1	
Windows 8 Pro, Enterprise (32ビット/64ビット)		未適用	
Windows 8.1 Pro, Enterprise (32ビット/64ビット)		未適用	
Windows 10 Pro, Enterprise (32ビット/64ビット)		1507~22H2 ※4	
Windows 11 Pro, Enterprise (64ビット)		21H2~24H2 ※4	
Windows Server 2008 Standard, Enterprise (32ビット / 64ビット) ※3		未適用 / SP1 / SP2	
Windows Server 2008 R2 Standard, Enterprise ※3		未適用 / SP1	
Windows Server 2012 Standard, Essentials ※3		未適用	
Windows Server 2012R2 Standard, Essentials ※3		未適用	
Windows Server 2016 Standard, Essentials ※3		未適用	
Windows Server 2019 Standard, Essentials ※3		未適用	
Windows Server 2022 Standard, Essentials ※3		未適用	
備考		<p>※1 QNDサーバーへの導入が必要です。                      ※2 QNDコンソールと同一PCへの導入を推奨します。                      ※3 Server Coreインストールで利用している場合は、動作保証対象外です。                      ※4 Windows Sandbox内にインストールした場合は動作保証外です</p> <p>・日本語OSのみ対応しています。                      ・節電対策プラグイン(QPM)を利用するためには、QNDが必要です。</p>	

## QND Advance

### License Guard コンソール対応Webブラウザバージョン

Web ブラウザ	対応バージョン
Internet Explorer	7~11 ※1
備考	<p>※1 License Guard Ver.5.1以降の対応バージョンです。</p> <p>・License Guardのコンソールは、Webブラウザ(Internet Explorer)を利用します。                      ・Internet Explorer Ver.9以降では、互換表示を利用してください。</p>

## QND Premium / Advance / Standard

### 必要メモリ・ディスク容量(目安)

	QNDサーバー ※3	Viper管理サーバー	QNDコンソール	RCコンソール	QIVコンソール	Viperコンソール	QNDクライアント ※4
<b>管理対象PCクライアント数 : 500</b>							
CPU	Pentium III 1GHz 以上	←	←	←	←	←	-
メモリ ※1	512MB	←	256MB 以上	←	←	512MB 以上	256MB 以上
ディスク ※2	30GB	10MB	30MB	5MB	210MB	15MB	30MB
<b>管理対象PCクライアント数 : 1000</b>							
CPU	Pentium 4 2GHz以上	←	←	←	←	←	-
メモリ ※1	1GB 上	←	512MB 以上	←	←	←	256MB 以上
ディスク ※2	35GB	10MB	30MB	5MB	210MB	15MB	30MB
<b>管理対象PCクライアント数 : 5000</b>							
CPU	Core2Duo 2GHz 以上	←	←	←	←	←	-
メモリ ※1	2GB 以上	←	1GB 以上	←	←	←	256MB 以上
ディスク ※2	160GB	10MB	30MB	5MB	210MB	15MB	30MB
備考	<p>※1 PC に搭載されている実メモリ容量を示しています。</p> <p>※2 インベントリの履歴を10 回分残す運用を想定しています。 また、その取得は付属のタスクでハードウェア、ソフトウェアの情報を収集したことを想定しています。</p> <p>※3 QNDサーバーにはACPCサーバー、マルチキャストサーバー、NetSkipper サーバー、QIVサーバー、ディレクトリサーバーが含まれます。 なお、DominoサーバーがインストールされているPC には、QNDサーバーをインストールしないでください。</p> <p>※4 CPUは、QNDクライアント対応OSの動作環境に準じます。</p> <p>・本表は、License Guardを利用していない場合の必要メモリ・ディスク容量の目安です。 QNDサーバー-PCにLicense Guardを同居して利用する場合は、別表の「License Guard利用形態によるPCの目安」をご参照ください。</p>						

## QND Advance

### License Guard利用形態によるPCの目安

利用形態	管理PC台数	CPU	メモリ ※1	ディスク	DB
QNDサーバーと同居	500台まで	Pentium 4 2GHz 以上	1GB以上	15GB以上	SQL Server 2012 Standard Edition 以上
	1000台まで	Core2Duo 2GHz 以上	2GB以上	25GB以上	
	5000台まで	Quad-Core Xeon 2.66GHz 以上	4GB以上	110GB以上	
License Guardサーバーと LG-IUS ※2	10000台まで	6-Core Intel Xeon 2.66 GHz 以上	8GB以上	100GB以上	SQL Server 2012 Standard Edition 以上
	30000台まで		16GB以上	280GB以上	
QNDサーバーとLG-IUS ※2	10000台まで	Quad-Core Intel Xeon	4GB以上	130GB以上	-
	30000台まで	2.66 GHz 以上	8GB以上	400GB以上	
備考	<p>※1 メモリはPCに搭載されている実メモリ容量を示しています。</p> <p>※2 License GuardとQNDサーバーを分離させた場合の目安です。 DBバックアップの世代は3世代、1日1回の同期設定にした場合の目安です。 LG-IUSはQNDサーバーとLicense Guardサーバーのデータ連携を行うプログラムです。</p> <p>・QNDのインベントリ履歴は10回分保存する運用を想定しています。 ・Express Edition(無償版)対応クライアント台数の上限想定は2000台です。 ・License Guardサーバーには、IISが必要です。 ただし、他のWebアプリケーション(WSUSなど)とは共存できませんので、ご注意ください。</p>				

**QND Premium / Advance**

**検証済みUSBメモリー一覧 (QND Ver.10.3i SP1まで)**

No.	USBメモリ情報			カテゴリ	ドライブタイプ	
	メーカー	製品名称	型番		ドライブ1	ドライブ2
1	ADATA	my Flash	-	標準USBメモリ	リムーバブル	-
2	BUFFALO	RUF2-J2GS-BK	RUF2-J2GS-BK	標準USBメモリ	リムーバブル	-
3		オトナのUSBメモリ	RUF3-JM8GS-BK	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	-
4		RUF2-HSC-2GTV	RUF2-HSC-2GTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
5		RUF2-HSC-2GTVA5	RUF2-HSC-2GTVA5	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
6		RUF2-FHS2G	RUF2-FHS2G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
7		RUF3-S8GS-BK	RUF3-S8GS-BK	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	-
8		RUF2-HSC1GW	RUF2-HSC1GW	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
9		RUF2-SC512	RUF2-SC512	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	-
10		RUF2-HSTVシリーズ	RUF2-HSTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
11		RUF3-HSTVシリーズ	RUF3-HSTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
12	ed-contrive	TRAVENTY SuperVision	-	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
13		TRAVENTY CG V	-	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
14		Traventy3	-	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
15	ELECOM	MF-AU series	MF-AU204GBS	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
16		MF-PUVT3Aシリーズ	MF-PUVT302GA1 ~ MF-PUVT332GA1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
17		MF-PUVT3Mシリーズ	MF-PUVT302GM1 ~ MF-PUVT332GM1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
18		MF-ENU3Aシリーズ	MF-ENU3A04GBK ~ MF-ENU3A32GBK	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
19	HAGIWARA SYS-COM	Password Locker AES	HUD-PL1G2AES	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
20		Password Locker ウィルススキャン	HUD-PL1G2AVS	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
21		Password Locker	HUD-PL2G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
22	HAGIWARA Solutions	Password Locker 4	HUD-PL302GM ~ HUD-PL332GM	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
23		HUD-PUV3Aシリーズ	HUD-PUV302GA1 ~ HUD-PUV332GA1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
24		HUD-PUV3Mシリーズ	HUD-PUV302GM1 ~ HUD-PUV332GM1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
25	I-O DATA	EasyDisk Secure3	ED-S3/1G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
26		EasyDisk Secure	ED-S2/1GA	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
27		ED-SV3 Series	ED-SV3/1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
28		ED-SV4 Series	ED-SV4/4G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
29		ED-V2G	ED-V2G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
30		ED-V3/1G	ED-V3/1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
31		ED-E3/1G	ED-E3/1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
32		ED-V4 Series	ED-V4/2G ~ ED-V4/32G5	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
33		ED-S4 Series	ED-S4/2G ~ ED-S4/32G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
34		ED-E4 Series	ED-E4/2G ~ ED-E4/32G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
35	imation	IronKey F150 USBメモリ	IRONKEY-F150-2G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
36		IronKey F200 USBメモリ	IRONKEY-F200-2G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
37	Silicon Power	UFD 2.0 Silicon-Power8G	-	標準USBメモリ	リムーバブル	-
38	SONY	pocketbit	-(4GB)	標準USBメモリ	リムーバブル	-
39		PUPPY	PUPPY FIU-850-C04	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル

**検証済みUSBメモリ/HDD/ポータブルデバイス一覧 (QND Ver.10.3i SP2以降) ※外部メディア制御のロジック変更のため、再確認を行っております。**

**■セキュリティUSB/HDD**

No.	デバイス情報			カテゴリ	ドライブタイプ	
	メーカー	製品名称	型番		ドライブ1	ドライブ2
1	BUFFALO	RUF2-FHS2G	RUF2-FHS2G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
2		RUF2-HSC1GW	RUF2-HSC1GW	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
3		RUF2-HSC-2GTVA3	RUF2-HSC-2GTVA3	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
4		RUF2-HSCLTVAシリーズ	RUF2-HSCLTVA3	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
5		RUF2-SC512	RUF2-SC512	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	-
6		RUF3-HSL	RUF3-HSL	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
7		RUF3-HSLTV	RUF3-HSLTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
8		RUF3-HSTVシリーズ	RUF3-HSTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
9		RUF3-S8GS-BK	RUF3-S8GS-BK	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	-
10		RUF3-HS	RUF3-HS	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
11		HDS-PZNU3TV3	HDS-PZNU3TV3	セキュリティーポータブルHDD	リムーバブル	リムーバブル
12		HDS-PXU2	HDS-PXU2	セキュリティーポータブルHDD	リムーバブル	ローカル
13		RUF3-KVシリーズ	RUF3-KV16G-DS	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
14		SSD-PZNU3シリーズ	SSD-PZNU3040U3-BK	セキュリティポータブルSSD	リムーバブル	ローカル
15	ed-contrive	TRAVENTY SuperVision	-	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
16		TRAVENTY CG V	-	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
17	ELECOM	MF-AU series	MF-AU204GBS	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
18		MF-PUVT3Aシリーズ	MF-PUVT302GA1 ~ MF-PUVT332GA1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
19		MF-PUVT3Mシリーズ	MF-PUVT302GM1 ~ MF-PUVT332GM1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
20		MF-ENU3Aシリーズ	MF-ENU3A04GBK ~ MF-ENU3A32GBK	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
21		MF-CCU31BKシリーズ	MF-CCU3116GBK	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	-
22		MF-HMU2WHシリーズ	MF-HMU204GWH	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	-
23		MF-MSU3BBKHシリーズ	MF-MSU3B16GBK/H	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	-
24		MF-TRU3シリーズ	MF-TRU308GBK	セキュリティUSBメモリ	CD	リムーバブル
25	HAGIWARA Solutions	Password Locker 4	HUD-PL302GM ~ HUD-PL332GM	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
26		HUD-PUV3Aシリーズ	HUD-PUV302GA1 ~ HUD-PUV332GA1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
27		HUD-PUV3Mシリーズ	HUD-PUV302GM1 ~ HUD-PUV332GM1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
28	HAGIWARA SYS-COM	Password Locker AES	HUD-PL1G2AES	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
29		Password Locker ウィルススキャン	HUD-PL1G2AVS	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
30		Password Locker	HUD-PL2G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
31	I-O DATA	EasyDisk Secure3	ED-S3/1G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
32		ED-SV3 Series	ED-SV3/1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
33		ED-V2G	ED-V2G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
34		ED-V3/1G	ED-V3/1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
35		ED-E3/1G	ED-E3/1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
36		EasyDisk Platinum		セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
37		EDS-ECC256		セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
38		HDPD-SUT500K		セキュリティーポータブルHDD	CDドライブ	リムーバブル
39		ED-E4シリーズ	ED-E4/2G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
40		ED-SV4/Rシリーズ	ED-SV4/4GR	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
41		EU3-PW/Rシリーズ	EU3-PW/8GR	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
42	Logitec	LHD-PBMU3BSシリーズ	LHD-PBMU303BS	セキュリティーポータブルHDD	CDドライブ	リムーバブル
43		LMD-PBRUCシリーズ	LMD-PBR240UCBK	セキュリティーポータブルSSD	ローカル	-
44	SONY	PUPPY	PUPPY FIU-850-C04	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
45	WESTERN DIGITAL	My Passport Ultra	WDBPGC50000ABL	セキュリティーポータブルHDD	CDドライブ	ローカル
46			WXC1A35LT0K7	セキュリティーポータブルHDD	CDドライブ	リムーバブル

■標準USB/HDD/ポータブルデバイス

No.	デバイス情報			カテゴリ	ドライブタイプ	
	メーカー	製品名称	型番		ドライブ1	ドライブ2
1	ADATA	my Flash	-	標準USBメモリ	リムーバブル	-
2	BUFFALO	DriveStationシリーズ	HD-AVQ1.0U2/V	標準USB HDD	リムーバブル	-
3		DriveStationシリーズ	HD-LB2.0TU3-BKC	標準USB HDD	リムーバブル	-
4		BSCRA51U3シリーズ	BSCRA51U3	カードリーダー	リムーバブル	-
5		HD-PUSU3	HD-PUS500U3-B	ポータブルHDD	ローカル	-
6		MINI Station PNFU3	HD-PNF500U3-WD	ポータブルHDD	ローカル	-
7		BSCR16UD2カードリーダー	BSCR16UD2BK	カードリーダー	リムーバブル	-
8		BSCR19U2カードリーダー	BSCR19U2BK	カードリーダー	リムーバブル	-
9		BSCR24EU2カードリーダー	BSCR24EU2BK	カードリーダー	リムーバブル	-
10		BSCR16UD2カードリーダー	BSCR16UD2BK	カードリーダー	リムーバブル	-
11		DriveStation	HD-LX1.0U3D	標準USB HDD	-	-
12		RUF3-PN8G-RD	-	標準USBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
13	Canon	EOS Kiss	X8i	デジタルカメラ	ポータブル	-
14	Canon	IXY 130	-	デジタルカメラ	ポータブル	-
15	CASIO	Exilim	EX-ZS26	デジタルカメラ	ポータブル	-
16	Corsair	Flash Voyager 32GB	CMFVY3S-32GB	標準USBメモリ	リムーバブル	-
17	ELECOM	MF-HMU	MF-HMU	標準USBメモリ	リムーバブル	-
18		Seagate Expansion Desk	SGD-EX030UBK	標準USB HDD	リムーバブル	-
19		MF-HMU	MF-HMU2	標準USBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
20	Fujifilm	FinePix	F1000EXR	デジタルカメラ	ポータブル	-
21		FinePix	XP90	デジタルカメラ	ポータブル	-
22	Fujitsu	Arrows A	202F	スマートフォン	ポータブル	-
23	HUAWEI		GL07S	スマートフォン	ポータブル	-
24	I・O DATA	HDD HDCL-UTE5K	HDD HDCL-UTE5K	標準USB HDD	リムーバブル	-
25		AVHD-P1UTSQ	AVHD-P1UTSQ	標準USB HDD	リムーバブル	-
26	Kingston	DataTraveler 200	DT200/64GB	標準USBメモリ	リムーバブル	-
27	LEICA	D-LUX4	D-LUX4	デジタルカメラ	ポータブル	-
28	LG Electronics	Google Nexus 5 16GB	LGD821(EM01L)	スマートフォン	ポータブル	-
29		LG-H791/nexus 5X	-	スマートフォン	ポータブル	-
30		OPTIMUS bright	L-07C	スマートフォン	リムーバブル	-
31		OPTIMUS PAD	L-06C	スマートフォン	ポータブル	-
32	Logitech	SHD-E40FU2	SHD-E40FU2	標準USB HDD	リムーバブル	-
33		LHD-EN20U3QW	LHD-EN20U3QW	標準USB HDD	リムーバブル	-
34	MOTOROLA	XOOM	MZ604	スマートフォン	ポータブル	-
35	Nikon	COOLPIX	P7800	デジタルカメラ	ポータブル	-
36		COOLPIX	A300	デジタルカメラ	ポータブル	-
37	OLYMPUS	PEN mini	E-PM1	デジタルカメラ	ポータブル	-
38	Panasonic	LUMIX	DMC-FX77	デジタルカメラ	リムーバブル	ポータブル(PTPデバイス設定の場合)
39		BN-SDCLP3 (USB) (6in1)	BN-SDCLP3 (USB) (6in1)	カードリーダー	リムーバブル	-
40		BN-SDCMP3	BN-SDCMP3	カードリーダー	リムーバブル	-
41		Lumix	DMC-TZ85	デジタルカメラ	ポータブル	-
42	Pci	PL-CR30U (USB) (32in1)	PL-CR30U (USB) (32in1)	カードリーダー	リムーバブル	-
43		PL-CR35SUB	PL-CR35SUB	カードリーダー	リムーバブル	-
44	PENTAX	K-S2	K-S2	デジタルカメラ	ポータブル	-
45	PQI	Traveling Disk U273	6273-004GR3	標準USBメモリ	リムーバブル	-
46	RICOH	THETA S	-	デジタルカメラ	ポータブル	-
47	SAMSUNG	Galaxy S7 edge	Galaxy S7 edge	スマートフォン	ポータブル	-
48		GALAXY SC-02B	-	スマートフォン	ポータブル	-
49	SanDisk	Cruzer Micro	SDCZ6-4096-J65	標準USBメモリ	リムーバブル	-
50		SDDR-329-J46	SDDR-329-J46	SDカードリーダー	リムーバブル	-
51	SANWA Supply	UFD-A1G2SV (1GB)	UFD-A1G2SV	標準USBメモリ	リムーバブル	-
52		ADR-MLT13W	ADR-MLT13W	カードリーダー	リムーバブル	-
53	SANYO	DMX-FH11(K)	DMX-FH11(K)	デジタルカメラ	ポータブル	-
54	SHARP	AQUOS CRYSTAL	305SH	スマートフォン	ポータブル	-
55		INFOBAR A01	-	スマートフォン	ポータブル	-
56	Silicon Power	UFD 2.0 Silicon-Power8G	-	標準USBメモリ	リムーバブル	-
57	SONY	pocketbit	-(4GB)	標準USBメモリ	リムーバブル	-
58		Xperia X Performance	502SO	スマートフォン	ポータブル	-
59		Xperia Z5	Xperia Z5	スマートフォン	ポータブル	-
60		MRW-BS1 [USB/microUSB 2in1]	MRW-BS1	SDカードリーダー	リムーバブル	-
61		DSC-RX100M4	DSC-RX100M4	デジタルカメラ	ポータブル	-
62		Cyber-shot	DSC-WX500	デジタルカメラ	ポータブル	-
63	SUPER TALENT	Express DUO USB 3.0 ST3U8EDB [8GB]	Express DUO USB 3.0	標準USBメモリ	リムーバブル	-
64	TDK	UFD8GS-TA (8GB)	UFD8GS-TA (8GB)	標準USBメモリ	リムーバブル	-
65	TOSHIBA	CANVIO DESK	HD-ED10TK	標準USB HDD	リムーバブル	-
66		TransMemory	-	標準USBメモリ	リムーバブル	-
67	Transcend	TS4GJFV60	TS4GJFV60	標準USBメモリ	リムーバブル	-
68	Western Digital	My Book Studio II シリーズ	WDH2Q20000J	標準USB HDD	リムーバブル	-
69	オリンパス	OLYMPUS PEN Lite E-PL5	E-PL5	デジタルカメラ	ポータブル	-
70	グリーンハウス	PicoDrive F3	GH-UFD3-32GF	標準USBメモリ	リムーバブル	-

備考 ・スマートフォン/デジタルカメラは、特記がない限りMTP設定での接続時で検証。OS上からはドライブレターを割り当てられていない状態での利用として動作を確認。

QND Ver.10.3i SP1で確認済みであったが、QND Ver.10.3i SP2以降では未確認になるUSBメモリ

No.	USBメモリ情報			カテゴリ	ドライブタイプ	
	メーカー	製品名称	型番		ドライブ1	ドライブ2
1	BUFFALO	RUF2-J2GS-BK	RUF2-J2GS-BK	標準USBメモリ	リムーバブル	-
2		RUF2-HSC-2GTV	RUF2-HSC-2GTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
3		RUF2-HSC-2GTVA5	RUF2-HSC-2GTVA5	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
4		RUF2-HSTVシリーズ	RUF2-HSTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
5		オトナのUSBメモリ	RUF3-JM8GS-BK	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	-
6	ed-contrive	Traventy3	-	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
7	I・O DATA	EasyDisk Secure	ED-S2/1GA	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
8		ED-SV4 Series	ED-SV4/4G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
9		ED-V4 Series	ED-V4/2G ~ FD-V4/32G5	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
10		ED-S4 Series	ED-S4/2G ~ FD-S4/32G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
11	imation	IronKey F150 USBメモリ	IRONKEY-F150-2G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
12		IronKey F200 USBメモリ	IRONKEY-F200-2G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル

## QND Premium / Advance

### 検証済みUSBメモリ/HDD一覧 注意事項

#### 【セキュリティ機能付きUSBメモリ利用上のご注意】

セキュリティ機能付きUSBメモリ(注1)をご利用の場合、保護領域解放用プログラムが配置されているUSBメモリ内のドライブを、QNDの外部メディア制御設定上で[使用許可]にする必要があります。

[使用禁止]や[読み取り専用]に設定していると、保護領域の解放に失敗することがあります。

[使用許可]設定方法は、保護領域解放用プログラムが配置されているドライブのタイプ(上表「ドライブ1」)によって異なります。

ドライブがある場合、ドライブはその保護領域そのものの認識タイプを指しています。

注1：PC接続直後はデータの書き込みができず、保護領域解放用プログラムを実行後データ書き込みが可能になるタイプのセキュリティ機能付きUSBメモリ

ドライブタイプ(「ドライブ1」)	保護領域解放用プログラムが配置されているドライブ	[使用許可]設定
CDドライブ	CDドライブ扱い	QNDの外部メディア制御のCD/DVD/BDドライブを[使用許可]に設定
リムーバブル	リムーバブルドライブ扱い(通常書き込み領域と同じ)	USBメモリを[使用許可]に設定

#### 【USBメモリのドライブタイプの確認方法】

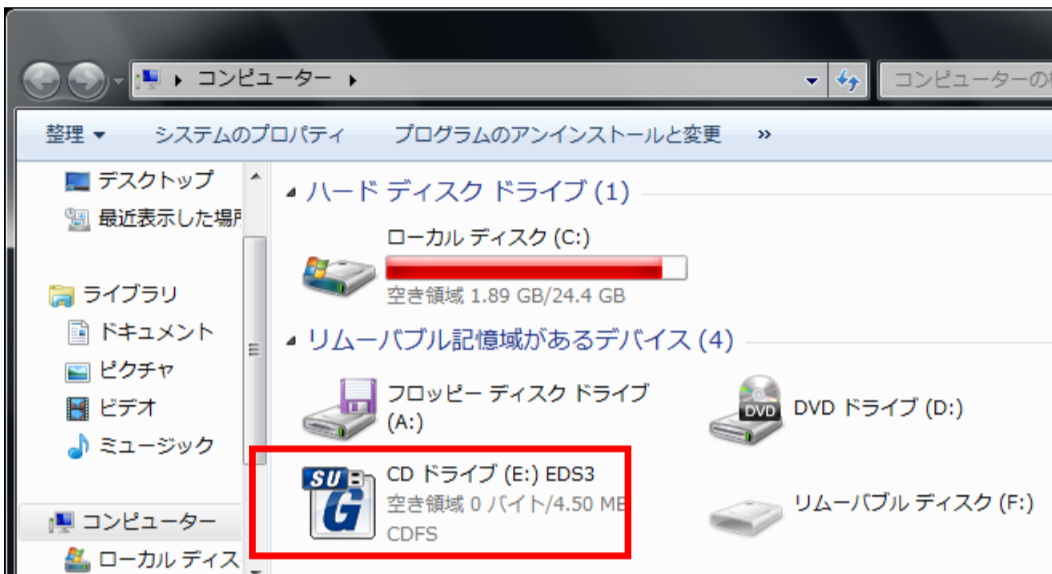
Windowsの「マイコンピュータ」または「コンピュータ」画面で、USBメモリのドライブタイプを確認することができます。

検証済みUSBメモリー一覧に該当がない場合は、以下を参考にして確認してください。

#### ■CDドライブに保護領域解放用プログラムが配置されているタイプのUSBメモリ

##### 《Windows 7の場合》

Eドライブがプログラム格納領域、Fドライブが保護領域です。



##### 《Windows XPの場合》

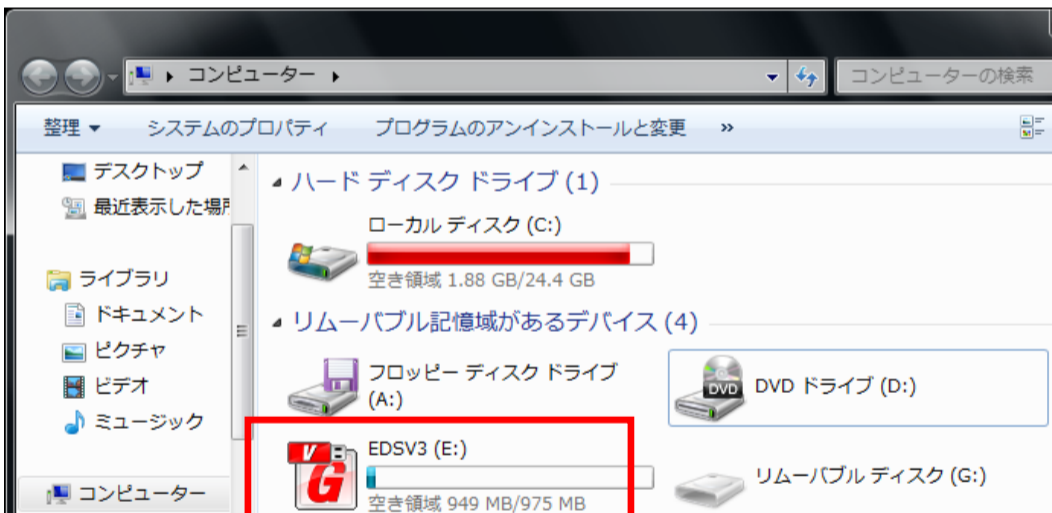
Gドライブがプログラム格納領域、Hドライブが保護領域です。

リムーバブル記憶域があるデバイス	
3.5 インチ FD (A:)	3.5 インチ フロッピー ディスク
DVD-RAM ドライブ (D:)	CD ドライブ
EDS3 (G:)	CD ドライブ
リムーバブル ディスク (H:)	リムーバブル ディスク

#### ■リムーバブルドライブに保護領域解放用プログラムが配置されているタイプのUSBメモリ

##### 《Windows 7の場合》

Eドライブがプログラム格納領域、Gドライブが保護領域です。



##### 《Windows XPの場合》

Fドライブがプログラム格納領域、Eドライブが保護領域です。

リムーバブル記憶域があるデバイス	
3.5 インチ FD (A:)	3.5 インチ フロッピー ディスク
DVD-RAM ドライブ (D:)	CD ドライブ
リムーバブル ディスク (E:)	リムーバブル ディスク
EDSV3 (F:)	リムーバブル ディスク